

とやまメガ節電所プロジェクトの 参加者募集開始について

今年の夏も、西日本を中心に電力不足が懸念されていることから、国では国民に節電を呼びかけています。また、電力消費量の増加などに伴い、家庭やオフィス等からの二酸化炭素排出量が増加しています。

このため、県では、電力需要面や地球温暖化の対策を推進するため、家庭や事業者に節電を呼びかけることとし、7月2日(月)に「とやまメガ節電所プロジェクト」を立ち上げ、参加者の募集を開始しますので、ご案内いたします。

* 節電所：節電による余剰電力の積上げで、発電所に相当する「節電所」がつかれるという考え方をメガソーラー発電所1基分の節電(1,000kW=1^{メガ}MW)⇒メガ節電所1基と換算

1. 主催等

- (1) 主催：富山県、環境とやま県民会議、財団法人とやま環境財団
- (2) 協賛：花王株式会社

2. とやまメガ節電所プロジェクトの概要

(1) 概要

- 県民みんなで、楽しみながら節電に取り組む、県民参加型のプロジェクト
- 多くの県民、事業者の皆さんが節電行動(省エネ型の電球や冷蔵庫への買替え、高効率な生産設備への更新等)を登録すると、ウェブサイト上で仮想のメガ節電所が建設・稼働(ウェブサイトのトップページ、メガ節電所建設のイメージ図：別紙1、2)
 - ・ウェブサイトのURL <http://toyama-megasetsudensho.com>
(一部工事中のコンテンツがあります。)

(2) 期間

登録を集中的に呼びかける夏の節電キャンペーン：7月2日(月)～9月7日(金)
(登録は年度内受付け、冬にも節電キャンペーンを実施予定)

(3) 登録方法

県内在住の方、県内に事業所を置く事業者を対象としており、上記のウェブサイトにおいて登録(節電行動の登録：別紙3)
(電子メールや郵便、ファクシミリでの登録も可能)

(4) その他

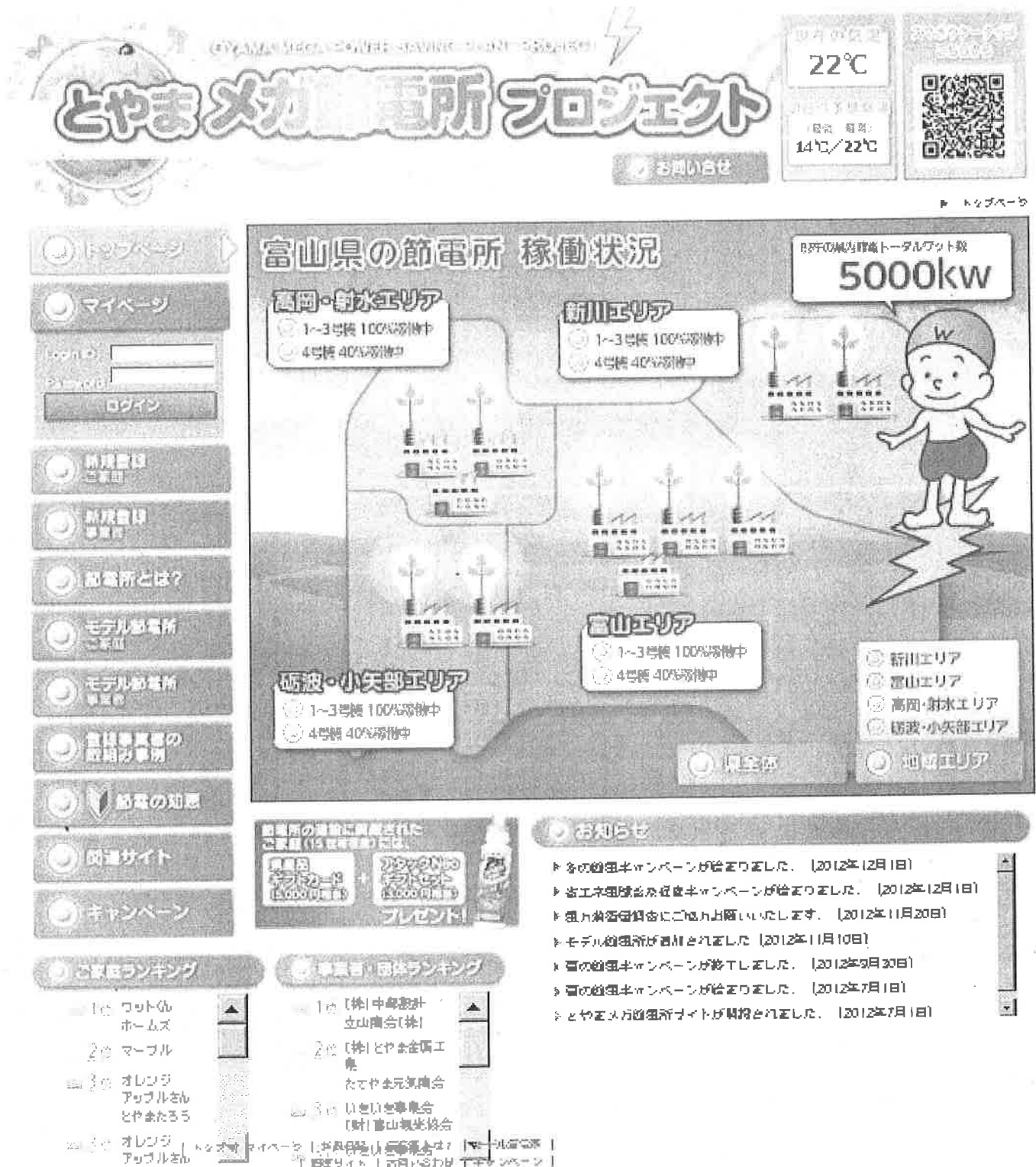
- 優れた節電効果を上げ、メガ節電所の建設に貢献した家庭(15世帯程度)には、県産品ギフトカード(5,000円相当)及びアタックNeoギフトセット(3,000円相当)をプレゼント
- 年度未実施予定の節電効果調査に対して回答した全世帯にアタックNeo試供品をプレゼント
- 事業者が登録した節電行動はウェブサイト上で紹介

(5) 運営事務局

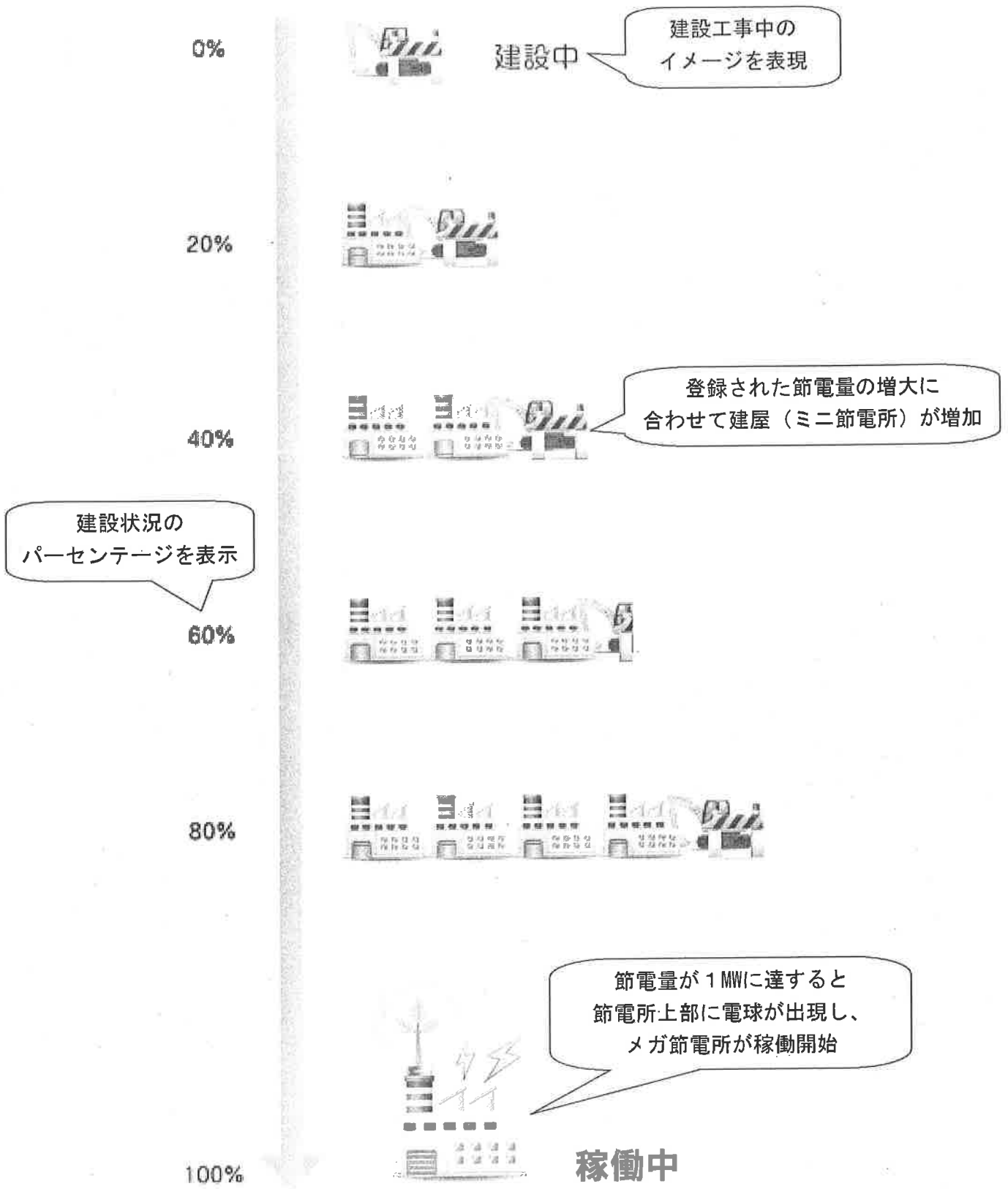
「とやまメガ節電所プロジェクト」事務局(株式会社中部設計内)

TEL：076-442-4161 (事務局の運営等は、富山県が株式会社中部設計に委託しています。)

別紙1. ウェブサイトのトップページ (イメージ図)



別紙2. メガ節電所の建設（イメージ図）



別紙3. 節電行動の登録

1. トップページのマイページの入力画面を読み込み、今夏取り組もうとする節電行動を登録する。

* 1. 東日本大震災後、電力不足が懸念されるようになったことから、家電の買替えや設備の更新等は平成23年4月以降のものを対象とする。

* 2. 登録方法：下表のように①チェックボックスへのチェック、②基本となる節電メニュー等による効果は一般的な数値を設定、③買替え・更新した家電・設備の台数や消費電力等を入力するのみにとし、できるだけ簡便になるようにした。

○家庭での主な節電メニュー

基本となる節電メニュー	節電効果	チェック
室温28℃を心がける。	130W	
無理のない範囲でエアコンを消し、扇風機を使用する。	600W	
冷蔵庫の設定を「強」から「中」に変え、扉を開ける時間をできるだけ減らし、食品を詰め込みすぎないようにする。	25W	
日中は不要な照明を消す。	60W	
省エネ家電への買替え等	節電効果 更新等による節電効果×台数	チェック
エアコン	92W× <input type="text"/> 台	
照明	42W× <input type="text"/> 個 (白熱電球→電球形蛍光灯ランプ)	
冷蔵庫	10W× <input type="text"/> 台	
住宅用太陽光発電システム	<input type="text"/> kW× <input type="text"/> 台	

○事業者の主な節電メニュー（電力の大口・小口需要家別、業種別に設定）

基本となる節電メニュー	節電効果 契約電力×削減率	チェック
使用していないエリア（会議室、廊下等）は消灯を徹底する。執務室の室内温度を28℃とする。	<input type="text"/> kW×3% (オフィスの場合) <input type="text"/> kW×4% (オフィスの場合)	
使用していないエリアは空調を停止する。	<input type="text"/> kW×2% (オフィスの場合)	
省エネ設備への更新等	節電効果 更新前×台数－更新後×台数	チェック
空調	<input type="text"/> kW× <input type="text"/> 台－ <input type="text"/> kW× <input type="text"/> 台	
照明	<input type="text"/> kW× <input type="text"/> 台－ <input type="text"/> kW× <input type="text"/> 台	
冷蔵・冷凍	<input type="text"/> kW× <input type="text"/> 台－ <input type="text"/> kW× <input type="text"/> 台	
太陽光発電システム	<input type="text"/> kW× <input type="text"/> 台	

* 基本となる節電メニューは小口需要家のみ設定

2. 家庭、事業者の節電によって削減された消費電力（節電効果）が積み上がることで節電所の建設が進み、その合計が1MW（メガワット）に達すると「メガ節電所」が稼働する（建設、稼働のイメージは別紙2を参照）。